

旦過地区土地区画整理事業に関する事業計画（案）の縦覧について （報告）

旦過地区の再整備については、令和2年3月に土地区画整理事業の施行区域を都市計画決定し、これまで国と事業計画の内容について協議を進めて参りました。

この度、事業計画（案）がまとまり、土地区画整理法第55条第1項に基づき、縦覧することとなりましたので、報告いたします。

1 事業計画の概要

- (1) 事業名称 北九州広域都市計画事業旦過地区土地区画整理事業
- (2) 事業目的 旦過地区土地区画整理事業と河川改修を合わせて実施することにより、神嶽川溢水による浸水対策や建物の老朽化、密集化など防災面の課題を解決するとともに都心部の更なる賑わいを創出するもの。
- (3) 事業費 34億3,500万円
- (4) 事業期間 令和2年度～令和9年度（予定）
- (5) 施行面積 約0.6ha

2 事業計画（案）の縦覧

- (1) 縦覧期間 令和2年11月11日（水）～11月24日（火）
（土曜日、日曜日、祝日を除く）
- (2) 縦覧場所 建設局神嶽川旦過地区整備室（北九州市立商工貿易会館5階）
- (3) 周知方法 市公報、市政だより、市ホームページ
地元関係者に案内文を個別配布

※参考 意見書の提出について

（土地や物件の権利者等については意見書の提出が出来る）

受付期間 令和2年11月11日（水）～12月8日（火）
（土曜日、日曜日、祝日を除く）

受付場所 建設局神嶽川旦過地区整備室（北九州市立商工貿易会館5階）

3 今後の事業スケジュール（予定）

- 令和2年度 土地区画整理事業の事業認可、事業着手
- 令和5年度 立体換地建築物の竣工
- 令和8年度 道路・宅地整備の完了
- 令和9年度 土地区画整理事業の完了

『旦過地区土地区画整理事業 事業計画(案)』概要



1 土地区画整理事業の目的

- 旦過地区は、北九州市の小倉都心部に位置し、市民の台所として長年親しまれている旦過市場を有しており、本市の重要な商業核の一つとなっている。
- しかし、隣接する二級河川神嶽川の流下能力不足に伴う度重なる浸水被害や、木造建築物の密集・老朽化など、防災面において多くの課題を抱えている。
- このため、神嶽川の河川改修事業と一体となって、立体換地手法を活用した市施行による土地区画整理事業を実施することで、防災安全性を向上するとともに、既存の市場機能を維持して小倉都心部のさらなる活性化を図るものである。

2 土地区画整理事業の名称等

土地区画整理事業の名称	北九州広域都市計画事業 旦過地区土地区画整理事業
施行者の名称	北九州市
施行地区の区域	北九州市小倉北区魚町4丁目の一部
施行面積	約0.6ha
施行期間	令和2年度～令和9年度(予定)
事業費	34億3,500万円

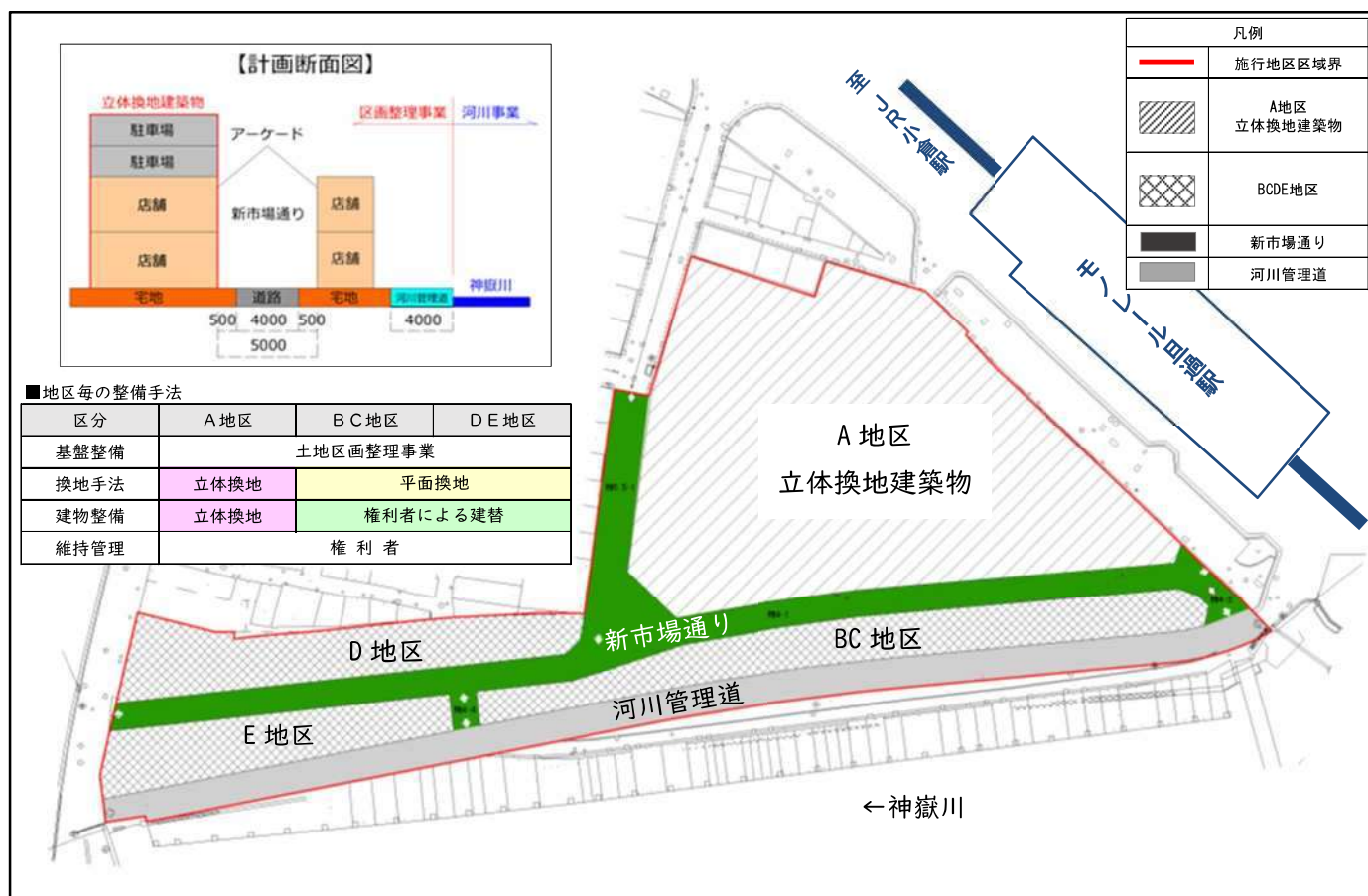
3 土地利用計画

項目	施行前	施行後	備考
	面積(m ²)	面積(m ²)	
公共用地	586	1,750	公共減歩 21.01%
宅地	個別宅地	5,538	1,567 B C D E 地区
	立体換地敷地	-	1,792 A 地区
	計	5,538	3,359
保留地	-	1,015	保留地減歩 18.33%
合計	6,124	6,124	合算減歩 39.34%

※減歩率は地区全体の平均

※保留地はA地区に設定

4 計画平面図



5 資金計画（BCDE地区の建物整備費、アーケード整備費は除く）

(1) 支出

項目	数量	金額（千円）
公共施設整備費（道路整備）	216m	22,200
移 転 移 設 補 償 費	111戸	1,274,900
立 体 換 地 建 築 物 整 備 費	1棟	1,451,700
宅 地 整 地 費 等	1式	29,000
調 査 設 計 費 等	1式	447,200
事 務 費 等	1式	210,000
合 計	1式	3,435,000

(2) 収入

項目	金額（千円）	備 考
社会資本整備総合交付金	1,449,000	国補助
保留地（床）処分金	896,000	
公共管理者負担金	719,000	河川管理道
市 単 独 費	371,000	
合 計	3,435,000	